

## 2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/全学共通科目 : /Program-wide Subjects	年次/Year	/2年次 : /2nd Year
課程等/Program	/基盤教養科目 : /Liberal Arts	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/火3 : /Tue.3

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10321201			
科目番号 /Course Number	10360010			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義 : Lecture			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	人間生物学 : Human Life Science			
担当教員名 / Instructor(s)	/(山下博史) : YAMASHITA Hirofumi			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	<p>本講義では、人類の進化と多様性を出発点に、ヒトの身体・遺伝子・脳・免疫・寿命といった生物学的基盤を総合的に学ぶ。ホモ・サピエンスの誕生と拡散、日本人の起源、環境適応や農業・食の歴史を通じて、人間と自然・文化の相互作用を理解する。さらに、ヒトゲノム解析、再生医療、がんや感染症、パンデミックの歴史など現代生命科学の課題を取り上げ、「人とは何か」「生きるとは何か」を科学的視点から考察する。</p> <p>本分野は日々進展しているため、最新の研究成果も取り上げながら、専門知識がなくても理解できるよう丁寧に講義します。知的好奇心</p>
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	人間と自然・文化の相互作用を理解する。
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	1. ヒトの進化 1	ホモサピエンス 1 (出アフリカと現生人類の広がり)
	英		
2	日	2. ヒトの進化 2	ホモサピエンス 2 (文化と技術の発展、ネアンデルタール人との関係)
	英		

	英		
3	日	3. ヒトの進化 3	ヒトへの道 (400 万年前の足跡、脳の高度化と遺伝子)
	英		
4	日	4. 日本人の起源	日本人はどのようにして成立した？
	英		
5	日	5. ヒトゲノムと遺伝子診断	個人の全遺伝情報解析からわかること
	英		
6	日	6. 人類と環境	高地や寒冷地への適応
	英		
7	日	7. 農業とバイオテクノロジーの歴史	ヒトは自然に対して何をしてきたか
	英		
8	日	8. 食品の機能性と安全性	ヒトはなぜ食べる？ みんなの生命科学 9章
	英		
9	日	9. 生きるためのしくみ	循環と維持 外的環境に適応するしくみ みんなの生命科学 10章 12章
	英		
10	日	10. 人の寿命 人はなぜ死ぬのか？	長寿薬はあるのか？ みんなの生命科学 5章
	英		
11	日	11. 脳と神経 脳の機能。	恋の生物学 みんなの生命科学 6書、7章 11章
	英		
12	日	12. 脳と神経 記憶の生物学	自分とは？ みんなの生命科学 8章 14章
	英		
13	日	13. 生命科学 再生医療	
	英		
14	日	14. 免疫とがん	みんなの生命科学 13章
	英		
15	日	15. 疾病との戦い ベストと歴史	パンデミック
	英		

## 履修条件 Prerequisite(s)

日	特に無し。
英	

## 授業時間外学習（予習・復習等）

## Required study time, Preparation and review

日	テキストの確認問題を中心にを予習、復習を行う。 本講義に対しては、67.5 時間の予復習に充てる自己学習時間が必要である。
英	

## 教科書／参考書 Textbooks/Reference Books

日	みんなの生命科学 第2版 化学同人  テキストを補足する資料を事前に Teams にアップするので、授業前にダウンロードすること。
英	

## 成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	毎回の小テスト（15回）により評価する。
英	

## 留意事項等 Point to consider

--	--

日 英	
--------	--